

微生物コラーゲナーゼ

Cat. No. EXWM-4311

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 Clostridium histolyticumの培地からは、天然コラーゲンに作用する6種のメタロエンドペプチダーゼを分離することができます。クラスIには α (68 kDa)、 β (115 kDa)、 γ (79 kDa)の形態があり、クラスIIには Δ (100 kDa)、 ϵ (110 kDa)、 ζ (125 kDa)が存在します。これらの2つのクラスは免疫学的に交差反応性がありますが、配列が大きく異なり、特異性も異なるため、コラーゲンに作用する作用は相補的です。これらの酵素はペプチジル-トリペプチダーゼとしても機能します。酵素の異体は、Bacillus cereus、Empedobacter collagenolyticum、Pseudomonas marinoglutinosa、Vibrioの種、Vibrio B-30 (ATCC 21250) およびV. alginolyticus (以前はAchromobacter iophagusとして知られていました) から精製されています。また、Streptomyces sp.からも知られています。Vibrio酵素はペプチダーゼファミリーM9の典型的な例です。

別名 クロストリジウム・ヒストリティカムコラーゲナーゼ; クロストリジオペプチダーゼA; コラーゲナーゼA; コラーゲナーゼI; アクロモバクター・イオファガスコラーゲナーゼ; コラーゲナーゼ; アスペルギロペプチダーゼC; ヌクレオリシン; アゾコラーゲナーゼ; メタロコラーゲナーゼ; ソイコラーゲスチン; クロストリジウム・ヒストリティカムプロテイナーゼA; クロストリジオペプチダーゼII; MMP-8; クロストリジオペプチダーゼI; コラーゲンペプチダーゼ; コラーゲンプロテイナーゼ; コラーゲナーゼMMP-1; メタロプロテイナーゼ-1; コラザ; マトリックスメタロプロテイナーゼ-1; MMP-1; マトリックスメタロプロテイナーゼ-8; マトリックスメタロプロテイナーゼ-18; 間質コラーゲナーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.4.24.3

CAS登録番号 9001-12-1

反応 ネイティブコラーゲンの三重らせん領域における +Gly 結合の消化。合成ペプチドでは、P3 および P1' で Gly の好みが見られ、P2 および P2' で Pro および Ala、P3' でヒドロキシプロリン、Ala または Arg が示されます。

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。